

事務事業 No./名 称	■サービス部門 農業―1 農業委員会事務							
	□支 援 部 門							
主管課	農業委員会事務局		関連課	産業振興課				
分野名	産業振興							
目標 (目標値)	市民生活と密着した都市農業の振興を図る							
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考			
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人				
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯				
	事業の対象者数	338人	359人	366人				
運営資源 状 況	決算値(千円)	7,555	7,456	6,744				
	(国・県)	20	739	34				
	(負担金等)	221	135	130				
	(一般財源)	7,314	6,582	6,580				
	人員配置数	3.1	3.1	3.0				
	人件費(千円)	24,729	26,247	26,682				
	協 働 の パートナー							
	事務事業 運営経費	総事業費(千円)	32,284	33,703				33,426
市民1人当 りの経費(円)	182	190	189					
対象者1人 当りの経費(円)	95,515	93,880	91,328					
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒							
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)	
遊休農地解消面積 (農地利用状況調査)	△	目標値	3.7ha	3.3ha	6.7ha	6.5ha	6.2ha	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	3.5ha	3.2ha	6.7ha	7.5ha		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止									
農業委員会事務	7,555千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	■A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要	農地法等に基づく農地問題の公正円滑な処理、農地の利用促進、農業経営の合理化を行う。													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	農地利用状況調査の現地調査を行う体制が十分ではない。農地法違反地のうち、是正が進まない処理困難案件がある。遊休農地の解消が困難である。		
課題解決のための取組	事務の効率化・迅速化を図るため、農地管理システムを導入し、農地基本台帳の電算化を行った。農地法違反対策として引き続き県との連携強化を図り、使用者、地権者に指導を行った。遊休農地解消対策のため、遊休農地解消対策協議会により遊休農地の復元作業を行った。	取組の結果	□解 決 ■未解決
未解決の課題	農家の高齢化等により、遊休農地の面積が拡大している。農地法違反は、是正が進んでいる案件もある一方、是正が非常に困難な案件がある。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
	➡	②妥当性 ○		農地管理システムを運用し、農地法違反対策、遊休農地解消対策、利用状況調査、利用集積の事務の迅速化・効率化を図っていく。 農地法の適切な運用を図るための人員体制の確保を検討していく。また、農地法違反については県との連携を維持し、粘り強い指導を続けていく。	課長等名
		③有効性 ○			
		④公平性 ○			
				↓ A	農業委員会事務局長 加藤 博

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
農業委員会事務	主な個別事業	346 農業委員会事務	8,438	7,555	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							